

不二家 IRサイトのご案内

TOPページ



<http://www.fujiya-peko.co.jp/>

会社・IR情報



株主・投資家の皆様へ



<http://www.fujiya-peko.co.jp/company/ir/>

不二家 IR

検索



詳しい財務データなどは
当社ウェブサイトをご活用ください。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月中

基準日 毎年12月31日

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

●住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出先について

株主様の口座がある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



〒112-0012 東京都文京区大塚二丁目15番6号
<http://www.fujiya-peko.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



証券コード 2211

すべてを、
「おかあさんの気持ち」で



不二家からのご報告 株主のみなさまへ

第118期 報告書 平成24年1月1日～平成24年12月31日



©FUJIYA CO.,LTD.

CONTENTS

- P 1 株主の皆様へ
- P 2 当期の概況
- P 3 事業別の概況
- P 5 事業部のご紹介
海外事業部
通販・キャラクター事業部
- P 8 新商品のご紹介
- P 9 不二家のCSR
- P11 連結財務諸表
- P13 株式インフォメーション
- P14 株式会社不二家・不二家グループについて



* 株主の皆様へ



代表取締役会長 山田 憲典 代表取締役社長 櫻井 康文

これからも、お客様ご家族に、 おいしさ、楽しさ、満足をご提供します

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、第118期(平成24年1月1日～12月31日)報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度の売上高は899億10百万円(対前期比102.6%)、営業利益は16億7百万円(対前期比154.2%)、経常利益は24億36百万円(対前期比134.1%)、当期純利益は21億63百万円(対前期比397.1%)となりました。

当社は、株主の皆様への利益還元を継続的に実施し、さらに充実させていくことを経営の最重要課題に据えると同時に、収益力向上に向け企業体質の強化を図りながら、継続的、安定的に配当を行うことを基本方針としております。当連結会計年度につきましては、業績と今後の事業環境を勘案し、企業基盤の強化のための内部留保にも配慮しつつ、1株当たり2円の復配を決定いたしました。ご支援いただいている株主の皆様へ利益還元を実現できましたことを嬉しく思うとともに、引き続き、変わらぬご支援を賜りたくよりしくお願い申し上げます。

* 当期の概況



当連結会計年度におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復旧・復興の本格化による復興需要の増加が、一部業界においては業績に好影響を与え、景気の押し上げに寄与しました。しかし、堅調に推移した個人消費が、エコカー補助金の終了などにより、一服感が出てきたことや、世界経済の減速、日中関係の悪化による輸出の減少に加えて、円高やデフレの傾向が景気を押し下げる要因となり、経済状況は大変厳しいものとなりました。

当社グループが属する食品業界におきましては、低価格競争の激化、電力料金の値上げによる光熱費の高騰や包装材料の値上げなどが収益を圧迫し、経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような環境の中で、当社グループは、当期を「再生から成長への転換の年」と位置付け、安定した収益を確保するべく、高品質で適正な価格の製品を量産することにより生産性の向上を図ったほか、グループ内での人材交流や、洋菓子、菓子の事業部の枠を超えた営業施策などを積極的に行い、相互に協力することで販路を拡大し、売上と収益の向上を目指しました。また、食の安全・安心のみならず、防火、防災への危機管理体制の充実を図り、企業経営の基盤作りにも注力しました。

不二家の社是・経営理念



販売面では、前年の震災による特需の反動や9月の猛暑の影響がマイナスに作用しましたが、高品質でお買い求めになりやすい価格の商品や、徳用感のあるファミリー向け商品の拡販、「ミルクィー」、「ルック」、「カントリーマアム」など主カブランドの販売強化、コンビニエンスストアへの洋菓子商品の提案、タレントを起用した販売促進活動の実施などの積極的な販売施策が奏功し、おかげさまで売上は前期を上回りました。この結果、当連結会計年度の売上高は、899億10百万円(対前期比102.6%)となりました。

損益面では、企業間の低価格競争が激化したことによる販売促進費の大幅な増加や、電力料金を中心とした光熱費の値上げなどがマイナスに作用しましたが、積極的な営業活動が販売量を押し上げた結果、生産ラインの稼働率が上昇するとともに、生産性が向上したため、収益は前期に比べ増加しました。特に、連結子会社である株式会社不二家フードサービス、株式会社ダロワイヨジャパンの業績が良化し、これにより洋菓子事業全体の収益を改善させることができました。

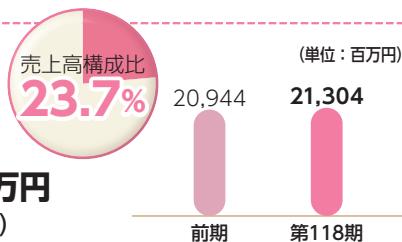
この結果、営業利益は16億7百万円(対前期比154.2%)、経常利益は24億36百万円(対前期比134.1%)、当期純利益は21億63百万円(対前期比397.1%)となりました。

＊事業別の概況

洋菓子事業 全体売上高 **281億24百万円** (対前期比101.6%)

洋菓子事業

売上高 **213億4百万円** (対前期比101.7%)



当社単体の洋菓子におきましては、お買い求めになりやすい高品質の商品をお客様ご家族に提供することを目指して、以下のような施策を実施しました。

まず、お買い得感のある「999円セール(サンキューセール)」を継続的に実施したほか、12月には「全品10%OFFセール」を実施し、客数の増加を図りました。また、上質でお買い求めになりやすい1,000円シリーズ商品は、改良を加えながら継続的に販売するとともに、お買い上げのお客様にペコちゃんグッズをプレゼントするキャンペーンにも取り組みました。中でも、「ミルククリームロール」につきましては、ミルクが好きなタレントのローラさんを起用した販売促進活動を展開するなど、一層の拡販に取り組みました。

また、販路拡大のために、コンビニエンスストアのスイーツ市場に対応した「ふんわりペコちゃん」などの洋菓子商品を積極的に販売したことが、売上増加に寄与しました。

店舗開発につきましては、鳥取市や岩手県久慈市などの未出店エリアへの進出や、コンビニエンスストアの跡地を活用した大型店舗の出店を進めた結果、当連結会計年度末店舗数は、692店(前期末に比べ9店増加)となりました。

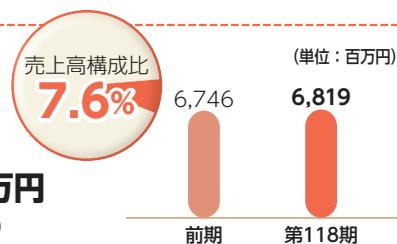
これにより、当社単体の洋菓子の売上は対前期比101.1%となりました。

高級フランス菓子を製造、販売しているダロワイヨは、バレンタインデーやホワイトデーのみならず、雛まつりなどの日本文化を取り入れた催事にも取り組み、売上の拡大を図りました。また、東京駅構内に「東京駅セントラルストリート店」をオープンさせ、東京駅限定商品などお土産商品を積極的に販売し、ダロワイヨブランドを全国に向けて発信することにも注力しました。さらに、百貨店のカタログに加え、全国の郵便局に置かれているギフトカタログなどに対応した商品提案を行うなど、販路の拡大にもつとめました。

これにより、ダロワイヨの売上は対前期比101.9%となりました。

レストラン事業

売上高 **68億19百万円** (対前期比101.1%)



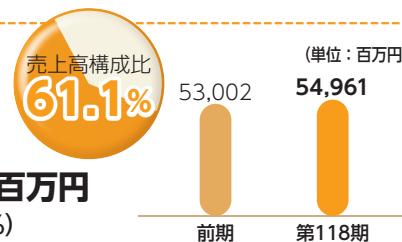
家族団欒の場としてご利用いただくことを目指すレストランにおきましては、客数アップを目指し、以下のような施策を実施しました。

まず、高品質でお得感のあるセットメニューを継続的に展開するとともに、新聞折り込みチラシにも掲載することにより、新たなお客様の獲得につとめました。夏休みには、「ペコちゃんランチ」無料券を配布するなど、お客様連れのご家族のご来店を促進する営業施策にも取り組みました。さらに、バースデーサービスやケーキバイキングに継続して取り組むことにより、固定客の確保を図った結果、客数は増加し、売上は堅調に推移しました。

製菓事業 全体売上高 **602億88百万円** (対前期比102.4%)

菓子事業

売上高 **549億61百万円** (対前期比103.7%)



当社単体の菓子におきましては、主力ブランドの販売強化策に取り組みるとともに、新商品の開発にも注力しました。

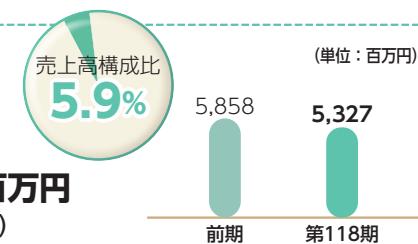
ミルクブランドにつきましては、タレントのローラさんとコラボした商品が購買層を拡大させ、売上の増加に寄与しました。また、発売50周年を迎えたルックは、洋菓子部門や山崎製パン株式会社と共同で販売促進を展開するとともに、「12粒ルック(ア・ラ・モード)」がテレビ番組で紹介されたこともあり、ルックブランド商品の売上は前期を上回りました。「22枚カントリーマーム」などの大袋商品は、内容量の増量とテレビ番組放映の効果により、売上を大きく伸ばすことができました。さらに、コンビニエンスストアや駅売店といった業態に対応した新商品を積極的に発売したことも売上増加に貢献しました。

これにより、当社単体の菓子の売上は対前期比102.0%となりました。

不二家(杭州)食品有限公司は、販売エリアを拡大させたことにより、主力商品である「ポップキャンディ」の販売数量が前期を大きく上回りました。また、同商品専用の工場棟を増設するとともに、「レモンスカッシュキャンディ」や「ソフトエクレア」の製造ラインも新設し、生産体制の整備を図りました。その後発生した日本製品不買運動の影響を受けましたが、おかげさまで、売上は対前期比143.3%となりました。

飲料事業

売上高 **53億27百万円** (対前期比90.9%)



飲料におきましては、販売提携先であるサッポロ飲料株式会社(現在は、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社)の販路拡大もあり、「ネクターピーチ」の自動販売機での取り扱いが増加したほか、「カントリーマームアイス(バニラ)」(販売:赤城乳業株式会社)などの企業間コラボレーションによる新商品を販売しましたが、震災による特需の反動がマイナスに作用したことにより、売上は前期を下回りました。

その他の事業 売上高 **14億97百万円** (対前期比137.7%)



通販・キャラクター事業部におきましては、ライセンス事業にも積極的に取り組んだ結果、売上の増加に貢献しました。

株式会社不二家システムセンターは、新たに開設した鳥取事業所が本格稼働したことで事務受託業務が拡大し、売上は前期を上回りました。

事業部のご紹介

海外事業部



中国における事業とこれに続く新たな海外展開、当社の海外での事業を立案・実行する部署として、2011年10月に「海外事業部」を新設いたしました。急速な成長を遂げる中国市場を中心に、今後さらに海外市場への展開を強化してまいります。

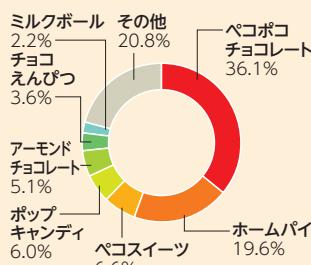
【主な事業】

輸出事業

不二家の商品をアジア、北アメリカ、ヨーロッパに輸出しています。

輸出している主な国と地域 中国(杭州不二家)、台湾、香港、タイ、韓国、北アメリカ、シンガポールなど

輸出菓子売上構成比



国・地域別売上高トップ10

- 1 **中国**
(杭州不二家)
- 2 **台湾**
- 3 **香港**
- 4 **タイ**
- 5 **韓国**
- 6 **北アメリカ**
- 7 **シンガポール**
- 8 **インドネシア**
- 9 **ベトナム**
- 10 **オセアニア**

中国名:
千層餅
(ホームパイ)

未開拓地域への進出

中国に続く生産販売拠点として、ASEANなど、他地域での事業の可能性を探求しています。

杭州不二家の支援

杭州不二家と当社をつなぐ窓口として中国事業をサポート。主に日本からの輸出品の手配、不二家グループとしての経営管理、知的財産や商品デザインチェックなどを担当し、今後の事業展開を杭州不二家とともに推進します。

第1位 輸出菓子人気ランキング(売上高)

ペコポコチョコレート



- 1位 ペコポコチョコレート
- 2位 ホームパイ
- 3位 ペコスウィーツ(ミルク)
- 4位 ポップキャンディ
- 5位 アーモンドチョコレート

第3位 ペコスウィーツ



第2位 ホームパイ

Pick Up!

新たな市場を求めて進出した中国で、業績好調な杭州不二家を紹介します。

杭州不二家 売上高推移

(単位：億円)



新工場棟開業と新商品発売

2012年8月10日、杭州不二家では中国における売上の伸長にともない、現地の主力商品であるポップキャンディ専用の工場棟を増設し、開業式典を行いました。

式典は、日本の問屋にあたる代理商や地元政府関係者など約440名が出席し、大規模なものとなりました。

▼新工場棟開業式典の様子



また翌11日には、中国においては新商品となる「ソフトエクレア」と「レモンスカッシュキャンディ」の発表会を行いました。



杭州不二家概要

会社名	不二家(杭州)食品有限公司
会社設立	2004年2月25日
所在地	中国浙江省杭州市蕭山区
従業員数	438名

(2012年12月31日現在)

売上 No.1



ポップキャンディは「棒棒糖(パンパンタン)」と呼ばれています。

左記定番商品の他に、中国オリジナルフレーバーとして、マンゴー、ミルクティー、チョコミルクも販売しています。

中国オリジナル商品「ミルクボール」ハードタイプのミルクキャンディです。



※写真はいずれも中国輸出仕様のパッケージ。

事業部のご紹介

通販・キャラクター事業部

「通販・キャラクター事業部」では、インターネット通販でのキャラクターグッズ、スイーツ販売のほかに、アパレルなどの異業種へのライセンス事業にも取り組み、売上の拡大を図っております。

通信販売事業

インターネット通販で、ペコちゃんグッズやおいしいスイーツを販売しております。

パソコンはもちろん、モバイルからもご購入いただけます。

不二家ネットショップ「ファミリータウン」では、インターネット限定のかわいいペコちゃんグッズやおいしいスイーツを販売しております。

ペコちゃんグッズでは、「EDWIN」などさまざまな有名ブランドとのコラボ商品が人気です。

スイーツでは、「とろ〜りミルククリームロール」やオーブンで焼くだけで手軽に焼きたてパンが楽しめる「焼くだけベーカリーセット」などが人気です。また、楽しいペコちゃんのお菓子とかわいいグッズを詰め合わせた「ペコちゃんおやつBOX」も大好評をいただいております。

インターネット通販の商品強化はもちろん、今後はイベント、他社カタログ通販など、販売ルートを広げ、売上の拡大を図ってまいります。



◀ 焼くだけベーカリーセット [3,352円]

▶ EDWINペコちゃんデニムバッグ(大) [7,980円]



▲ とろ〜りミルククリームロール [1,575円]



▲ EDWINペコちゃんバンドナセット [2,100円]

ライセンス事業

アパレル、玩具、文具等の新しい分野で展開！キャラクターの認知度アップやライセンス収入の拡大を図ってまいります。

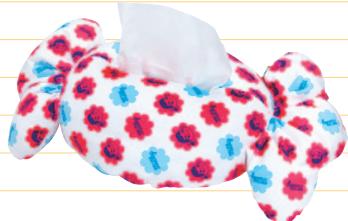
当社は2010年11月に創業100周年を迎えるとともに、ペコちゃん誕生60周年を迎え、これまで以上にペコちゃん等のキャラクターを世に広げ、多くのお客様に楽しんでいただきたいと考えました。

そこで、不二家の商品だけではなく、他社を通じてさまざまなキャラクター商品を展開するライセンス事業を発足しました。

この事業により、ライセンス収入を得るとともに、ペコちゃん等のキャラクターの認知度アップを図ってまいります。

現在は、子供服を中心としたアパレル関連、日用雑貨、ご当地関連グッズ、食品などの分野でライセンス事業に取り組んでおりますが、今後はさらに新たな分野へ展開し、安定した収益を確保できる事業として定着させてまいります。

▼ ミルキー-BOXティッシュカバー バンダイ商品 [2,310円]



※ 掲載商品価格は参考小売価格(税込)です。



◀ ミルキーハンドクリーム バンダイ商品 [525円]

詳細は不二家ネットショップ「ファミリータウン」をご覧ください。

ファミリータウン 検索

新商品のご紹介

新進気鋭の茶道家、木村宗慎氏の監修を受けた抹茶商品3品を4月2日に新発売!!



LOOK(抹茶のムース) [105円]
抹茶の濃さと香りが茶の湯の世界を感じさせるLOOKです。



※ 掲載商品価格は参考小売価格(税込)です。

カントリーマアム(香り抹茶) [315円]
抹茶の本格的な味わいが堪能できるカントリーマアムです。



濃い抹茶ミルキー袋 [210円]
茶道家の香りへのこだわりがあふれる、濃厚な味わいに仕上げたミルキーです。

不二家洋菓子店にて、初めて「イースターカーニバル2013」を実施します!!

実施期間 3月8日~4月25日

カラフルエッグのタルト

タルトで鳥の巣を表現し、バニラ、ストロベリー、ピスタチオの3種のクリームをイースターの象徴である「たまご」に見立てました。

3月8日発売 [320円]



たまごたっぷりカスタードロール

たまごのkokがあるしつとり生地で、ミルククリーム・カスタードクリームを包みました。

3月8日発売 [680円]



[長さ: 110mm]

※ 掲載商品価格は税込です。店舗によりお取り扱いのない場合があります。

バニラに続きカントリーマアムアイス(ココア)が登場

3月19日発売 [126円]

企業間コラボレーション

赤城乳業株式会社とコラボしたカントリーマアムアイスからココア味が登場。大好評のバニラ味と同じく、ココア味のカントリーマアムを混ぜ込みました。販売: 赤城乳業株式会社



不二家カントリーマアムアイス(ココア)

※ 掲載商品価格は参考小売価格(税込)です。

不二家のCSR

品質 社会
経営 マネジメント 環境

不二家のCSR活動は、事業活動を通じて社会に貢献し、社会と当社が持続的に発展することを目指しています。おかあさんが家族に向けてような「思いやり」「やさしさ」を全てのステークホルダーの皆様に対して持ち続け、社会から信頼される良識ある企業として責任を果たしてまいります。

CSR活動についてのご報告などをまとめた「CSR報告書」を不二家ウェブサイトにて公開しております。
http://www.fujiya-peko.co.jp/company/csr/csr_report.html



品質

安全・安心のために

毎年1月11日を「不二家食品安全の日」と定め、本社・各事業所において式典や集会を実施しております。第5回目にあたる2012年も食品安全衛生管理本部長より「食品安全衛生管理本部の業務方針」を示し、「食の安全・安心」に継続的に取り組んでいくことを改めて決意しました。

また、洋菓子工場よりスタートさせた「本物の5S活動」は、現在その取り組みを本社、洋菓子店舗にも広げております。今後もより安全で衛生的な環境作りを行い、品質管理体制を強化してまいります。

※5S…整理、整頓、清掃、清潔、躰

▼本社「不二家食品安全の日」式典の様子



社会

お客様とともに

「食育」や「自然」をテーマにしたイベントの企画・実施や協賛などを行い、親子のふれあいあいの場や、お客様と一緒に楽しく学ぶ場を、意欲的に設けております。

ペコちゃんが「ペコちゃん号」に乗って全国の児童施設を訪問する「ペコちゃんが行く! 不二家キャラバン隊」を2010年より実施しており、2012年12月には、東日本大震災の被災地である岩手県山田町、大槌町の保育所を訪問しました。また、現地では親子イベントに協賛し、子供たちとクイズ大会やペコちゃんダンスを楽しみ、被災地に笑顔を届けました。

▼キャラバン隊活動の様子(岩手県山田町)



コンプライアンス

コンプライアンスを経営の基礎に据え、かつ重要課題と考え、公正かつ誠実な企業活動を行い、社会に対する責任を積極的に果たすことを通じて、企業価値の向上を目指しております。

従業員のコンプライアンス意識の向上と食品安全衛生のレベルアップを目的とした社内教育を継続して実施し、従業員のコンプライアンスマインドの醸成、啓蒙を行っております。

▼コンプライアンス教育の様子(富士裾野工場)



環境

地球にやさしい企業を目指して

「不二家ファミリー文化研究所」では、自然保護活動の一環として団体に寄付した森を「ペコちゃんの森」と命名し、年に数回社員が整備活動を行っております。これまで続けてきた整備活動も一段落し、2012年は活動始まって以来初となる苗木の植樹作業を実施しました。

また、各事業所では積極的に地域での環境保全活動に参加しております。平塚工場では平塚地区環境対策協議会主催の「相模川現地状況調査」に参加し、地域の皆様とともにチューリップの球根の植栽、河川敷の清掃活動を行いました。今後も積極的に地域の皆様との交流を図りながら、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

▼「ペコちゃんの森」苗木植樹作業の様子



●「ペコちゃんの森」森林整備などの詳細は下記のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.fujiya-peko.co.jp/mori/>

＊ 連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期末	前期末
	平成24年12月31日現在	平成23年12月31日現在
資産の部		
流動資産	26,621	25,060
固定資産	28,880	27,974
有形固定資産	18,229	17,913
無形固定資産	578	320
投資その他の資産	10,073	9,740
資産合計	55,502	53,034
負債の部		
流動負債	19,585	19,022
固定負債	7,758	8,568
負債合計	27,343	27,590
純資産の部		
株主資本	27,695	25,531
資本金	18,280	18,280
資本剰余金	4,065	5,070
利益剰余金	5,364	2,196
自己株式	△14	△14
その他の包括利益累計額	△57	△217
その他有価証券評価差額金	△128	△178
繰延ヘッジ損益	6	△4
為替換算調整勘定	64	△34
少数株主持分	521	129
純資産合計	28,158	25,443
負債・純資産合計	55,502	53,034

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成24年1月1日~平成24年12月31日	平成23年1月1日~平成23年12月31日
1 売上高	89,910	87,639
売上原価	47,665	47,254
売上総利益	42,244	40,385
販売費及び一般管理費	40,637	39,343
営業利益	1,607	1,042
営業外収益	1,002	949
営業外費用	173	175
経常利益	2,436	1,816
特別利益	89	31
特別損失	161	856
税金等調整前当期純利益	2,364	990
法人税・住民税及び事業税	337	351
法人税等調整額	△374	△23
少数株主利益	237	118
2 当期純利益	2,163	544

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

1 売上高

「ミルクィー」、「ルック」などの主力ブランドの販売強化やコンビニエンスストアへの洋菓子商品の提案、ダレントを起用した販売促進活動などの販売施策が奏功し、売上高は、899億10百万円(対前期比102.6%)となりました。

2 当期純利益

積極的な営業活動が販売量を押し上げた結果、生産ラインの稼働率が上昇するとともに、生産性が向上したため、当期純利益は21億63百万円(対前期比397.1%)となりました。特に、連結子会社の株式会社不二家フードサービス、株式会社ダロワイヨジャパンの業績が良化しました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成24年1月1日~平成24年12月31日	平成23年1月1日~平成23年12月31日
3 営業活動によるキャッシュ・フロー	4,937	3,661
4 投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,131	△2,687
5 財務活動によるキャッシュ・フロー	△471	△388
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,365	584
現金及び現金同等物の期首残高	7,187	6,517
現金及び現金同等物の期末残高	8,552	7,187

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成24年1月1日~平成24年12月31日)

(単位:百万円)

科目	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,280	5,070	2,196	△14	25,531	△178	△4	△34	△217	129	25,443
連結会計年度中の変動額											
欠損てん補による資本準備金の取崩額		△1,004	1,004								
当期純利益			2,163		2,163						2,163
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						50	11	98	160	391	551
連結会計年度中の変動額合計	—	△1,004	3,168	△0	2,163	50	11	98	160	391	2,715
当期末残高	18,280	4,065	5,364	△14	27,695	△128	6	64	△57	521	28,158

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、49億円37百万円(前連結会計年度は36億61百万円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の計上によるものです。

4 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、31億31百万円(前連結会計年度は26億87百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得等によるものです。

5 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、4億71百万円(前連結会計年度は3億88百万円の使用)となりました。これは主に社債の償還やリース債務の返済によるものです。

* 株式インフォメーション

* 株式の状況

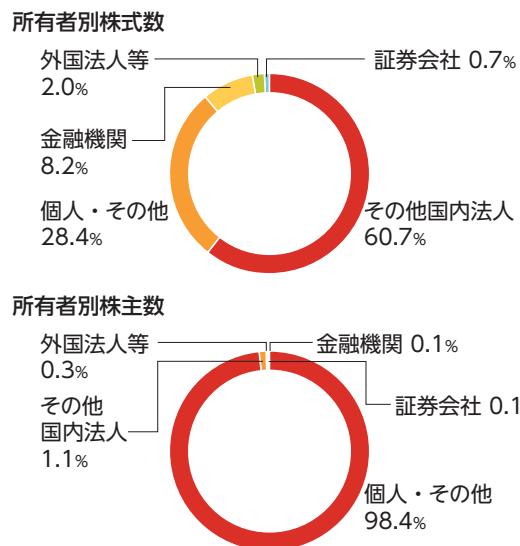
(平成24年12月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	257,846,590株
単元株式数	1,000株
株主数	34,395名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山崎製パン株式会社	136,902,000	53.09
不二家不二栄会持株会	6,061,000	2.35
株式会社バンダイナムコホールディングス	5,000,000	1.94
株式会社りそな銀行	3,022,075	1.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,678,000	1.04
藤井林太郎	2,024,444	0.79
株式会社アサソーディ・ケイ	2,000,000	0.78
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,670,000	0.65
日本生命保険相互会社	1,381,687	0.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	1,152,000	0.45

* 株式分布



株主優待制度のご案内

- 「株主ご優待券」は、不二家チェーン店舗(一部店舗除く)でのお買物またはご飲食にご利用いただけます。
- 「株主ご優待券」の有効期限は、平成26年3月31日です。期限を過ぎたものはご利用いただけません。
- 一部「株主ご優待券」がご利用いただけない店舗がございます。詳細は「株主ご優待券取扱店一覧」をご参照ください。

所有株式数	ご優待内容
1,000株から4,999株まで	株主ご優待券500円券×6枚
5,000株から9,999株まで	株主ご優待券500円券×8枚
10,000株以上	株主ご優待券500円券×12枚

権利確定日

毎年12月31日の最終の株主名簿に記載のある株主様。

贈呈の時期及び方法

年1回の権利確定日現在の株主様に対し、3月上旬に発送する「定時株主総会招集ご通知」に株主ご優待券を同封し、お届けのご住所宛にご送付いたします。



株主ご優待券は有効期限を過ぎますとご利用いただけませんのでご注意ください。

* 株式会社不二家・不二家グループについて

* 会社の概要

(平成24年12月31日現在)

商号	株式会社 不二家 FUJIYA CO., LTD.
設立年月日	昭和13年6月30日
本店所在地	〒112-0012 東京都文京区大塚二丁目15番6号
資本金	18,280,145,500円
従業員数	正社員1,035名

* 主要事業所

(平成25年2月1日現在)

本社	店舗運営統括部(関東エリア/北海道エリア/中部エリア/関西エリア/九州エリア)/広域営業部
洋菓子事業本部	広域営業部/北海道統括部/東北統括部/北関東・信越統括部/首都圏統括部/中部統括部/近畿統括部/中四国統括部/九州統括部
菓子事業本部	
食品事業部	
生産工場	埼玉工場/札幌工場/野木工場/泉佐野工場/吉野ヶ里工場/秦野工場/平塚工場/富士裾野工場

* 役員

(平成25年3月26日現在)

代表取締役会長	山田 憲典
代表取締役社長	櫻井 康文
専務取締役	後藤 信也
専務取締役	佐々木 達雄
常務取締役	長友 直
取締役相談役	飯島 延浩
取締役	酒井 光政
取締役	河村 宣行
取締役	井上 俊二
取締役	吉本 勇
取締役	高橋 俊裕 (社外取締役)
取締役	峯野 龍弘 (社外取締役)
常勤監査役	西條 徳治 (社外監査役)
常勤監査役	内田 宏治
監査役	高木 伸學 (社外監査役)
監査役	竹内 正學 (社外監査役)

* 企業集団の状況

(平成24年12月31日現在)

当社グループが営んでいる事業は、菓子食品の製造販売並びに洋菓子類の製造販売及び喫茶、食堂の経営を主な内容とし、さらにこれらに関連する事業活動を展開しております。当社グループの事業に係る位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は次のとおりです。

洋菓子事業	株式会社不二家(当社)
※1	★株式会社不二家フードサービス 不二家レストラン・不二家洋菓子店54店の運営
	★株式会社ダロワイヨジャパン 高級フランス菓子、惣菜の製造販売、マガザン・サロンドテ15店の運営
※2	★株式会社ユトリア不二家 東北エリアにおける不二家洋菓子店30店の運営
	★B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社 アイスクリームの製造、アイスクリームチェーン1,127店の運営
製菓事業	株式会社スーパーハイウェイ
	株式会社不二家(当社)
★	日本食材株式会社 菓子、食品の製造
★	不二家サンヨー株式会社 フルーツの加工、飲料の製造、販売
★	不二家乳業株式会社 飲料及び乳製品の製造、販売
★	不二家(杭州)食品有限公司 中国での菓子製造、卸売、菓子の輸入販売
その他の事業	株式会社不二家(当社)
★	株式会社不二家システムセンター 事務受託業務及びアウトソーシング受託
	不二家テクノ株式会社 店舗・ビルのメンテナンス

★連結子会社 ★持分法適用

※1 株式会社不二家フードサービスは、平成24年10月24日をもって、当社の完全子会社(間接保有含む)となりました。
 ※2 株式会社ユトリア不二家は、平成24年11月1日をもって、当社の完全子会社となりました。なお、平成25年4月より商号を株式会社不二家東北に変更する予定です。